



# しじゅうから

福島市小鳥の森通信 2013年3月号 No.332

## 小鳥の森で観察してみよう 21

### アトリ

分類：アトリ科

大きさ：16cm

生態：秋から冬に日本にやってきて農耕地や森林に群れで生活します。

小鳥の森での観察：  
給餌場で観察することがありますが、今年の冬は  
余り確認がありません。



くちばしは短い。頭は黒い。

のどから胸はオレンジ色  
をしています。

いせ せうすけ  
伊勢 颯介

今回のイラストは、いせそうすけさんが描いてくれました。

## 2月の自然

2月は小鳥の森周辺ではオオタカの姿を多く確認しました。センターの上空を通過すると、給餌場にいる野鳥がいっせいに鳴いて逃げていました。

ハヤブサやハイタカの確認もあり、ウソやカワラヒワをねらっている姿を確認することもありました。

2月は猛禽類（もうきんるい：ワシやタカなどの仲間）を見る機会が多い月でした。

ハヤブサ

オオタカ



## 3月の自然予報

3月、野鳥は早いものだと子育ての季節に入り始めます。小鳥の森では、シジュウカラやヤマガラなどのオスが、子育てをする時期にきれいな声で鳴く「さえすり」をたくさんする時期です。

春になると虫が多くあらわれ、野鳥の子育てに都合がよい季節になります。

シジュウカラやヤマガラなどが子育てのはじめの仕事として巣作りを始めます。巣を作るところを探したり、巣の材料になる植物や動物の毛などを運んだりする姿を見かけるかもしれません。

また3月は冬鳥が北へ帰りはじめる季節になります。冬に日本で過ごしたハクチョウやカモの仲間、ジョウビタキやマヒワなどの冬鳥も北へ戻り子育ての準備をします。



## 今年のカタクリの開花は？

小鳥の森では3月中旬から4月上旬にカタクリが開花しています。去年は開花時期の3月に寒い日が多かったため、4月に入ってからの開花でした。今年はいつ開花するのでしょうか？

### 近年の開花日

2000年4月2日	2007年3月27日
2001年3月25日	2008年3月23日
2002年3月17日	2009年3月21日
2003年3月28日	2011年4月1日
2004年3月26日	2012年4月3日
2005年4月2日	2013年 ？
2006年3月25日	

### 去年のカタクリ



### 満開のカタクリ



## 里山文化体験報告

2月20日(水)に里山文化体験がありました。今回は「花炭づくり」です。

花炭とは、木の実、葉、花、果物など素材そのままの形で炭化させてつくる炭の一種です。また作品を見る楽しさだけでなく、消臭や除湿などの効果があると言われています。

体験では鉄の缶箱の中に素材を入れ、ネイチャーセンターにある暖炉の中で作成しました。参加者は作品の出来具合を楽しそうに見ていました。

### 花炭づくりの様子



## 小鳥の森でみい〜つけた③

園内にある棚田周辺の小径を歩いていると、そこをなわ張りにしているジョウビタキに出会いました。

人を見つけると近寄ってくるので、人に慣れているのかなと思いました。でもそうではないようです。人が通ったあと、雪のある地面から落ち葉や土が出て、そこに降りてエサを探しているようでした。

ジョウビタキは群れを作らず、なわばりを作り生活する野鳥です。そうして食べる場所の確保をして冬を越します。

人間や動物が利用するところをうまく使い、冬はエサを探しているようです。

### ジョウビタキ



**※福島市小鳥の森では色々なイベントを開催しています。詳しくはネイチャーセンターまでお気軽にお問い合わせ下さい。**

※小鳥の森ホームページで小鳥の森スタッフが独自に測定した環境放射線量を公開しています。

**福島市小鳥の森(ネイチャーセンター) 開館時間：午前8時30分～午後5時**  
**《入場無料》 休館日：毎週月曜日(祝祭日の時はその翌日)**

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel: 024-531-8411 fax: 024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f.kotorinomori.org/> ←アドレスが変更になりました

小鳥の森通信[しじゅうから] 2013年3月号No.332/企画・発行：福島市小鳥の森/日本野鳥の会ふくしま